



統一教会員の リアル出産記



天 詩 人

2013年8月22日（木）ー

10:04 ついに、妻が入院...

11:44 「今日中には産まれるだろう」とのことです。
私ももちろん出産には立ち合うつもりですが、
今は職場に向かい、仕事を片付けた後、
トンボ帰りする予定。
「人生の一大事」はもうすぐ！？
ドキドキが止まらない...（汗）。

13:35 一通り仕事を終え、病院へGO！

13:39 今韓国にいる職場の方々からも、
温かい激励のメールが続々と届いている。

13:44 “天を優先しても、家族を犠牲にしない”
ーこれが今日感じた、啓示に似た強い思い。

13:54 これから生まれようとするいのちに、
ささかやでも多くの温かさが添えられることが何とも嬉しい。

13:58 温かな祈りの中で、温かな思いやりの中で、
温かな関心の中で、産まれてくる「いのち」の、
何と幸福なことか。この「いのち」は、
この温かさに報いる人生を生きる他に道はなし。

14:10 改めて感じる、大きな「家族」の存在。

やはり、ここに答えがあるし、ここにしか答えはない。

14:14 病院に行く前に、吉野家で腹ごしらえ。

腹が減っては、立会いは出来ぬ。

15:40 パパ、間に合いました（汗）。

15:41 妻にスタバのリフレッシュズを差し入れ。

16:20 妻と階段の昇り降りを5～6往復。私が「ヒーヒー」（汗）。

19:20 今の様子だと、明日、23日になりそうな感じがします。

本当の正念場はこれからでしょうね（汗）。

20時過ぎ 本日は大変お騒がせ致しましたが、

午後8時を過ぎた時点で、

まだ産まれる気配がありませんでしたので、

病院を後にすることになりました。

やはり、23日に産まれることを

お腹の中の子も望んでいるようです。

明日の早朝でも、すぐに病院に駆けつけられるように、

今晚は早めに休みたいと思います。

皆様、本日は温かな祈りと意識、

どうも有難うございました。

21:54 病院にカムバック。

21:54 どうやら、今晚になるかもしれない...（汗）。

22:09 妻が今、痛みと必死に闘っているのが分かる。
この病室を支配する緊迫感... もう息苦しい...

22:20 息を吐くことに集中する。とにかく、息を吐くことに...

22:22 この「峠」を、夫婦で必ず越える！

22:23 妻のうつろな目を力強く見つめ返す。

22:24 酸欠で俺の体が痺れてきやがった...

22:35 今、分娩室に入りました！

22:52 助産師さんが入り、私は一時休憩。

22:53 お産は夫婦の共同作業だ。

22:56 これからが正念場か...

22:57 いよいよ...！？

23:56 午後11時45分、
無事に元気な赤ちゃんが産まれました！！
感無量！！

2013年8月23日（金）一

1:29 体重は2820gでした。

1:31 ベッドに横たわる妻と、抱かれた赤ちゃんの写真を

撮って撮って撮りまくって、気付けば午前1時に（苦笑）。

1:44 皆様の温かいお心遣いが、泣きたい位、嬉しかったです（涙）。

ちなみに私は、助産師さんに取り上げられた赤ちゃんを初めて見た瞬間、声を上げて大泣きしてしまいました（苦笑）。

助産師さんと妻もビックリ（笑）。

やっぱり、お産は感動的ですね。

2:40 もうクタクタで、バタンするだけ～ だが...

2:48 今回のお産に当たり、本当に多くの（50人を超える）方々に

意識して頂き、祈って頂き、温かい言葉、励ましの言葉を

頂いたことに、改めまして感謝を申し上げます。

本当にどうも有難うございました！

統一教会員のリアル出産記

<http://p.booklog.jp/book/76254>

著者 : tenshizin

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/tenshizin/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/76254>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/76254>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ